

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和2年11月30日
発信課	文化振興課大雪クリスタルホール
担当者	清水 るりこ
連絡先	電 話 69-2000
	F A X 69-2001
	E-mail crystalhall@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	令和3年 1月21日(木) 18:30開演
発表項目 (行事名)	大雪クリスタルホール自主文化事業 仲道郁代ピアノ・リサイタル
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>人気・実力ともに日本を代表するピアニスト“仲道郁代”の演奏をお楽しみ下さい。～名曲はなぜ愛されるのか～演奏と共に、名曲の秘密に迫ります。</p> <p>標記公演を広く市民への周知のため、報道くださるようお願い致します。</p> <p>日時：令和3年1月21日(木) 17:30開場, 18:30開演 場所：旭川市大雪クリスタルホール音楽堂 曲目：【ベートーベン】 ピアノ・ソナタ第9番 ホ長調 Op. 14-1 ピアノ・ソナタ第8番 ハ短調 Op. 13「悲愴」 ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 Op. 27-2「月光」</p> <p>【ショパン】 幻想即興曲 嬰ハ短調 Op. 66 (遺作) ワルツ第6番 変ニ長調 Op. 64-1「子犬」 ワルツ第7番 嬰ハ短調 Op. 64-2 12の練習曲 第3番 ホ長調 Op. 10-3「別れの曲」 ノクターン 第20番 “レント・コン・グラン・エスプレッシオーネ” バラード第1番 ト短調 Op. 23 ポロネーズ第6番「英雄」変イ長調 Op. 53 (曲目は変更になる場合があります。)</p> <p>料金：一 般 3,800円 各種障害者手帳をお持ちの方 2,000円 小学生から大学生まで 2,000円 ※全席指定, 当日券は各500円増し</p> <p>チケット販売・予約 旭川市民文化会館 TEL 25-7331 旭川市大雪クリスタルホール TEL 69-2000</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) チラシ PDF (裏, 表) ※ 有の場合, 資料の内容を記入すること。なお, 別途冊子等の配付を希望する場合は, その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	チケットの発売開始は12月1日(火)からです。

旭川市大雪クリスタルホール自主文化事業

「名曲はなぜ愛されるのか」  
演奏と共に、名曲の秘密に迫ります。

# 仲道郁代

ピアノ・リサイタル

*Ikuyo Nakamichi*

©Taku Miyamoto

2021年1月21日(木)

開演 18:30(開場 17:30)

旭川市大雪クリスタルホール音楽堂

旭川市神楽3条7丁目

全席 ◆一般 3,800円 ◆ハートフル 2,000円

指定 ◆学生(小学生~大学生) 2,000円

※当日券各500円増

●ハートフルは各種障害者手帳をお持ちの方が対象となります。

●ホールメイトは各20%割引となります。

●プログラム●

【ベートーヴェン】

ピアノ・ソナタ 第9番 ホ長調 Op.14-1

ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 Op.13「悲愴」

ピアノ・ソナタ 第14番嬰ハ短調 Op.27-2「月光」

【ショパン】

幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66(遺作)

ワルツ第6番 変ニ長調 Op.64-1「小犬」

ワルツ第7番 嬰ハ短調 Op.64-2

12の練習曲 第3番 ホ長調 Op.10-3「別れの曲」

ノクターン第20番「レント・コン・グラン・エスプレッシオーネ」

バラード第1番 卜短調 Op.23

ポロネーズ第6番「英雄」変イ長調 Op.53

都合により演奏曲目・曲順が変更になる場合があります。

チケット販売/旭川市民文化会館(0166)25-7331 旭川市大雪クリスタルホール(0166)69-2000

旭川市大雪クリスタルホールでは、窓口販売のほかに、電話での予約販売も可能です。

主催・お問合せ 旭川市大雪クリスタルホール 旭川市神楽3条7丁目 電話0166-69-2000 共催 北海道新聞旭川支社

●未就学のお子様のお入場は御遠慮願います。●車椅子及び介助の必要な方は事前にお申し付けください。●無料駐車場があります。●託児・クロークのサービスはありません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず公演が中止となる場合がございます。予め御了承ください。

旭川市大雪クリスタルホール自主文化事業

# 仲道郁代

## ピアノ・リサイタル

## Profile

プロフィール

なかみち いくよ

仲道 郁代(ピアノ)

4歳からピアノを始める。桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。文化庁在外研修員としてミュンヘン国立音楽大学に留学。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベト王妃国際音楽コンクール第5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始。88年に村松賞、93年にモービル音楽奨励賞を受賞。古典派からロマン派まで幅広いレパートリーを持ち、日本の主要オーケストラはもとより、海外のオーケストラとの共演も数多く、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活動している。

これまでにサラステ指揮フィンランド放送交響楽団、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、フリーベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団などのソリストとして迎えられ高い評価を得ている。また、99年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001年にはサントペテルブルグ、ベルリン・フィルハーモニーホールでコンチェルト・デビュー。05年には、英国チャールズ皇太子夫妻ご臨

席のもとウィンザー城で行われたイギリス室内管弦楽団(ECO)主催の「結婚祝祭コンサート」に出演し絶賛された。室内楽ではストルツマン、ハーゲン弦楽四重奏団、ブランディス弦楽四重奏団、ベルリン・フィル八重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団等と日本ツアーを行い、いずれも好評を博す。

CDはソニー・ミュージックジャパンと専属契約を結び、レコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」や、「ショパン:永遠のショパン」、「シューマン:ファンタジー」、古楽器での録音など多数リリースしている。著作には『ピアノの名器と名曲』『ショパン鍵盤のミステリー』『ベートーヴェン鍵盤の宇宙』(ナツメ社)、『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。

2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代Road to 2027プロジェクト」をスタートし、春と秋にリサイタルシリーズを展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。

オフィシャルホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

©Kiyotaka Saito

感染予防対策にご協力をお願いいたします。

- ご来場の際には、マスクの着用をお願いいたします。●熱がある方や体調の悪い方は、ご来場をお控えください。
- 咳エチケット、こまめな手洗い・手消毒をお願いします。●開演前後及び、休憩中の大声での会話やお客様同士の接触はお控えください。
- 公演中の声援はお控えください。代わりに大きな拍手をいただきますと幸いです。
- 入場時、トイレ使用時の列では、前の方と適切な距離を確保してください。
- 会場での検温で発熱(37.5℃以上)が確認された場合、入場をお断りします。(入場をお断りした場合に限り払い戻しをいたします。)